

【求職者動向】2021年1月～7月（関東）の求人検索ワード変化調べ

「在宅」求人は引き続き関心が高く、5月以降は「ワクチン」も急増、7月は「高校生」がもっとも検索される

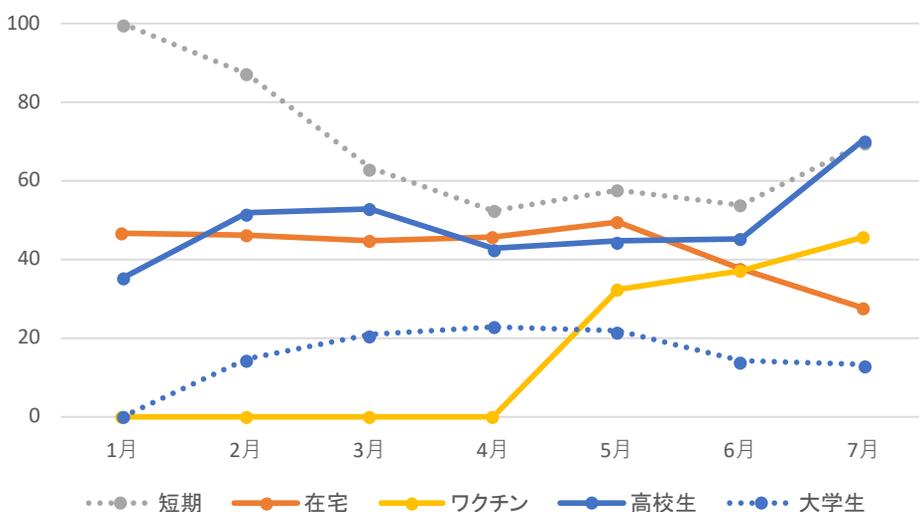
～「タウンワーク求人検索ワード」より～



ジョブズリサーチセンターがまとめる「タウンワーク求人検索ワード」より、2021年1月～7月（関東）の検索ワードの傾向をみると、2020年より急増した「在宅」は継続して検索されていることがわかります。5月に検索が急増したのは「ワクチン」で、優先接種の進行や7月開始の職域接種等で予約受付対応業務（コールセンターやデータ入力等）を中心に求人募集があり、求職者の関心も高まっていたようです。

また、7月にもっとも検索されたワードをみると「高校生」でした。「高校生」や「大学生」は夏休みに向けて短期のアルバイトを探す時期ともいえますが、2019年と2020年7月は「オープニング」がもっとも検索されており、今年では以前にも増して「高校生」が検索されていると考えられます。通勤（通学）範囲が大学生より狭かったり、勤務時間も長時間はできなかったり、初めてのアルバイトでも受け入れてもらえるか等…高校生ならではの条件を理解してくれるアルバイト先（求人）を探すニーズが増えているようです。

タウンワーク求人検索ワード
2021年1月～7月（関東）の注目ワード



● 「タウンワーク求人検索ワード」とは？

・タウンワーク内で検索されるワードの上位30について、毎月「検索ワード」と「検索回数（指数）」のデータ（Excel）を公開しています。ジョブズリサーチセンターWEBサイトのオープンデータより、ダウンロードできます。

<https://jbrc.recruit.co.jp/data/opendata/>

・2019年と2020年は年間データ、2021年は月間データがあり、その年のなかで、求人検索ワードの変化を読み取ることができます。

参考：注目ワードの1月～7月の検索回数（指数）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
短期	100	87.5	63.2	52.5	57.8	54.0	69.6
在宅	46.7	46.3	44.9	45.5	49.4	37.6	27.4
ワクチン	-	-	-	-	32.4	37.1	45.7
高校生	35.3	51.7	52.9	42.7	44.6	45.3	70.3
大学生	-	14.6	20.7	22.9	21.7	14.0	13.1

※「-」は検索ワード上位30以外

※各年1月1位の検索回数を100として指数化、2021年の場合は「短期」が1月1位

【本件に関するお問い合わせ先】

<http://jbrc.recruit.co.jp/jbrc/about.html>